

## 平成25年度第1回上下水道事業審議会会議録

開催日時	平成26年1月22日(水) 午後1時30分から午後3時6分
開催場所	西脇市民会館第1会議室
出席委員	長峯純一、岡本和明、鐘搗義信、竹内泰彦、徳岡秀明、藤原一志、内橋昌子、阿江智子、徳岡征人
出席職員	西脇市長 片山象三、上下水道部長 大前悟 工務課長 田中浩敬、工務課主幹 長谷川竹彦 管理課長 井上悦雄、管理課主査 衣笠学、管理課主査 岡本一之

### 会議に付した案件

- 1 市長あいさつ  
片山市長
- 2 会長の選出・職務代理の指名  
委員の互選により長峯純一氏の会長続投を決定  
長峯会長が職務代理に竹内泰彦委員を指名
- 3 会長あいさつ  
長峯会長
- 4 「消費税率の引上げに伴う上下水道料金及び給水分担金の改定」について(諮問)  
片山市長から長峯会長に諮問
- 5 議 事
  - (1)会議録署名委員の指名  
長峯会長が徳岡秀明委員と阿江智子委員を指名
  - (2)上下水道事業の現状について  
田中工務課長が上下水道施設関係について説明  
岡本管理課主査が水道事業及び簡易水道事業の平成24年度決算状況について説明  
衣笠管理課主査が下水道事業の平成24年度決算状況について説明  
・質疑等  
委員 人口減少に伴い、給水戸数、下水の加入戸数の状況はどうなっているか。  
事務局 戸数は増加傾向であるが、有収水量は減少傾向である。  
委員 簡易水道事業は水道事業に比べ、給水費用がかなり少ないのはなぜか。  
事務局 簡易水道事業は、減価償却していないこと、企業債償還の費用を一般会計から借り入れていること等により、見かけ上給水費用が少なくなっているためです。  
委員 上下水道事業の民営化についてどう考えているか。  
事務局 これまでも民間委託は進めてきている。包括民営化等のさらなる民営委託の検討はしているが、完全民営化までは考えていない。
  - (3)「消費税率の引上げに伴う上下水道料金及び給水分担金の改定」について  
井上管理課長が内容説明
  - (4)質疑応答  
委員 消費税率引き上げは決まったことであるので致し方ない。  
委員 現行の基本料金自体が高いという問題はないか。  
事務局 その点については、来年度の料金見直しに関する審議会で検討したい。  
委員 給水分担金はいつの時点で決定するのか。  
事務局 工事申込時点で行う。  
委員 検査確認の時点ではないのか。3月末申込で旧税率適用とするのはおかしいのではないか。  
事務局 この件、税務署等に確認することにしたい。

(税務当局に確認→西脇市の給水条例では工事申込みの際に給水分担金を徴収すると規定しているので、3月末申込で旧税率と取扱うことは問題ないとの回答を得た。)

会長 消費税増税分を上乗せすることはやむを得ないと思うが、付帯条件等について何か意見はないか。

委員 改定の周知をしっかりとしていきたい。

会長 答申の文面については、私と事務局と相談のうえ作成し、委員皆さんの了解を得て市長に答申するというところでよろしいか。

委員 異議なし。

会長 ありがとうございます。これで今回の審議会を終了します。

6 その他

事務局より事務連絡あり

— 以上 —

委員の署名

(会長) \_\_\_\_\_